



CAPASTAR

SAFETY JUMP STARTER

VCS-800W

取扱説明書



この取扱説明書は大切に保管し、ご使用の都度、内容をご確認ください。

はじめに

- このたびは、ジャンプスタータ「CAPASTAR」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書兼保証書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、大切に保管してください。
- 取扱説明書兼保証書は、「お買上年月日・販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

目次

はじめに	2ページ
目次	2ページ
安全上のご注意	3ページ
安全確保のために	
警告表示・注意表示について	
絵表示について	
CAPASTARを安全にご使用いただくために	4ページ
使用上のご注意	7ページ
取り扱いについて	7ページ
保管場所について	7ページ
仕様(スペック)	8ページ
各部の名称	
付属品	
特徴	9ページ
使用目安	9ページ
使用方法	10ページ
1. STANDARD mode(スタンダードモード)	
2. PRE-CHARGE mode(プリチャージモード)	
3. BYPASS mode(バイパスモード)	
4. GLOW mode(グローモード)	
別売部品	14ページ
困ったときに	14ページ
Q&A	15ページ
保証規定	18ページ
保証書	19ページ

安全上のご注意

安全確保のために

- 火災・感電・けがなどの事故を未然に防ぐために「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」のすべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、使用者がいつでも見ることができる場所に必ず保管してください。
- 他者に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示・注意表示について

- 表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生ずる被害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

※「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

※この表示の欄は、製品の据付、操作、メンテナンスに関する重要な注意事項です。安全上の注意事項と同様に必ず守ってください。

絵表示について

- お守りいただく内容の種類を、以下の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。

CAPASTARを安全にご使用いただくために

使用前には必ず取扱説明書を熟読し、本製品の使用方法を良く理解してから安全にお使い下さいますようお願い致します。記載されている使用方法以外では、絶対に使用しないでください。

⊘ 禁止事項

車輛バッテリーの搭載位置によっては、本製品を使用することが困難な場合がありますので、本製品使用前に、車輛のバッテリー位置の確認、または車輛の取扱説明書を良くご確認のうえ、作業を開始してください。

長期間放置している車輛、ターミナルが緩んでいる車輛、バッテリー液が著しく減っている車輛は、バッテリーが爆発する恐れがあるため、専門家へ依頼してください。

作業中に万が一バッテリー液が身体に付着した場合は、使用を取り止め清潔な水で洗い流してください。

使用前に必ず車のギアをパーキング(マニュアル車はニュートラル)に入れ、サイドブレーキを引いた状態にしてください。

作業中は必ず換気し、作業場の通気を良くしてください。

高温直射日光下では使用しないでください。また作業中に周辺温度が45℃以上になる場合は、使用を控えてください。※製品は65℃まで対応しておりますが身体的に問題が出る可能性があります。

本製品使用前に、必ず本製品やケーブル各部に異常が無いかを確認して作業を行ってください。

誤った使用方法により、商品が破損、人体への損傷、物品等への損害が生じた場合、一切の保証、並びに責務は無効となります。

万が一、本製品や周辺物が発火した場合は消火器を使用し消火してください。
水は感電の恐れがあるため、非常に危険です。

⊘ 禁止事項

車輛の破損、本製品の発熱、破裂、発火及び火災、けが、感電の原因になります。

本製品は12V/24V車用です。その他車輛(例:6V バイク等)には使用できません。

接続したケーブルが、ファンやベルト、ブーリーに巻込まれない様十分注意して設置してください。

可燃性の液体(ガソリン等)やガスのある場所では、絶対に使用しないでください。

ジャンプスタート及び充電時は火気、可燃物を側に置かないでください。特にタバコは厳禁です。

故障したまま使用しないでください。

⊘ 禁 止 事 項

本製品の発熱、破裂、発火及び火災、故障、けが、感電の原因になります。

本製品の分解、改造はしないでください。

本製品は防水仕様ではありません。雨が降っている中で作業したり、濡れた場所、濡れた手で作業は行わないでください。

本製品は精密な電子回路を内蔵しております。ぶつけたり、落としたりしないよう取り扱いには十分注意してください。

各ケーブルを乱暴に扱わないでください。

本体が異常に熱くなったり、その他異常を感じた場合は、速やかに使用を中止してください。

車両のバッテリー電圧が低く、過放電、または劣化した状態である場合は、本製品を使用することはできません。

直射日光のあたる場所、高温（50℃以上）、多湿（70%以上）、ホコリの多い場所、振動の多い場所では保管しないでください。

海や川など、水没の可能性のある場所、濡れる可能性のある場所で使用しないでください。
※豪雪地帯、降雪時の作業は十分に注意してください。

降雨、降雪時に作業する場合は、クランプ&バッテリーターミナルの水分を十分に拭き取り、本製品及び接続部を濡らさないように作業してください。

可燃物や重量物を乗せたり、毛布や布団で覆ったり包んだりしないでください。

本製品は、ケーブルを延長して使用しないでください。

クランプの端子を触ったり、異物を挟んだりしないでください。

ケーブルの被覆が破れた状態で使用しないでください。

加熱したり、火や水の中(電子レンジ、高压容器含む)に入れたり、ストーブやヒーター等の熱源の側に保管しないでください。

クランプの両極端子の接触、両極端子を同一端子への接続、他機器の出力端子との接触をさせないでください。

不測の事態を避ける為にも、本製品使用中は、絶対に本製品や車輛から離れないでください。

小さいお子様の側で使用、保管しないでください。けがや感電の原因となります。

安全の為、作業に適した服装で作業を行ってください。けがや感電の原因となります。

⊘ 禁止事項

本製品の発熱、破裂、発火及び火災、故障の原因になります。

本製品を接続した状態で、5 秒以上クランキングしないでください。

一度クランキングを失敗した場合、改めて再充電してから再始動してください。

※この再始動の動作は、連続してVCS-800Wでは3回までとなります。それ以上使用する場合20分間の間隔を開けてください。

エンジン始動後、速やかに本製品を車輛から取り外してください。

電気自動車には使用できません。

！ 注意事項

本製品は緊急用です。慢性的にバッテリー上がりを起こしている車輛は、その原因を解決し、修理等を行ってください。

本製品の仕様範囲内であっても、車輛の状態によってはエンジンがかからない場合があります。バッテリー電圧が低く充電できない時は、コンディションランプが赤く点灯し、使用できません。

誤った取り付け、分解、改造等による本製品、作業事故の保証は一切負いかねます。

一部のハイブリッド車、イモビライザー装着車等で、通常のジャンプスタートの方法では不具合が発生する車輛がございます。必ず作業前に、車輛の説明書または自動車メーカーに確認してから使用してください。

暗い場所で作業する場合は、ライト等の光源を付けたうえで十分に注意してください。

感電防止のため絶縁用ゴム手袋等をの保護具を使用してください。

廃棄する際は各地方自治体の指示に従ってください。

使用上のご注意

- 本製品は防水されていませんので水に濡らさないでください。
- アルコールを含む液体で本製品を拭かないでください。変色やひび割れの原因となります。
- 高い電磁環境に近づけないでください。
本製品の発熱、破裂、発火及び火災、故障の原因になります。
- 本製品は使用方法や保存方法によって、著しく劣化する場合があります。
- 本製品の使用範囲内であっても、車輛の状態によってはエンジンがかからない場合があります。

取り扱いについて

- 衝撃を与えないでください。
本製品をぶつけたり、落とす等衝撃を与えると故障の原因になります。
- ケーブルを無理に引っ張らないでください。
断線によるショート、故障の原因となります。
※ショートすると、発熱・発火・膨張の恐れがあります。
- 使用後は乾いた布等で拭いて清掃し、ケースに入れて保管してください。

保管場所について

下記の保管場所に保管しないでください。

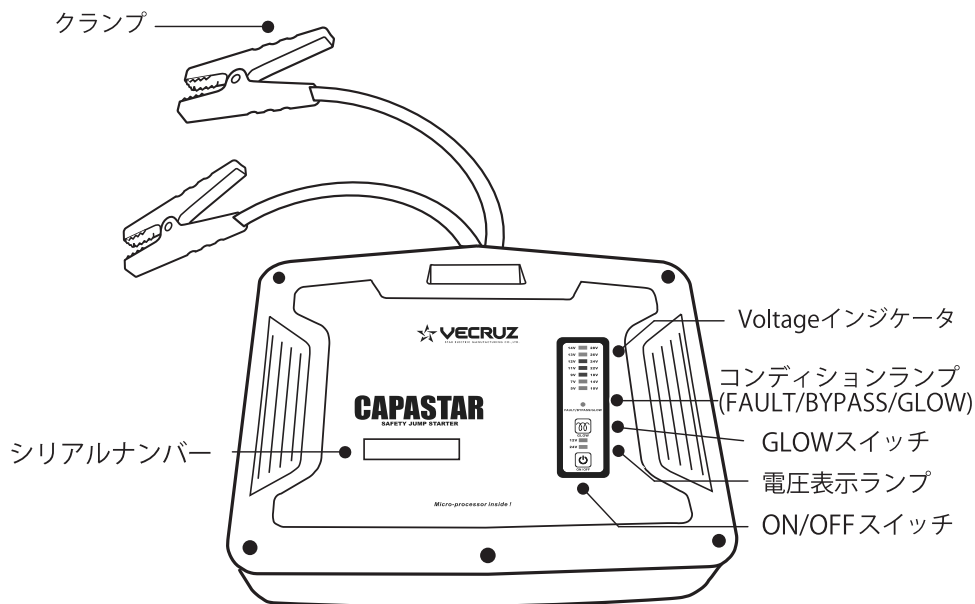
- | | |
|-------------|---------------------------|
| ●ホコリの多い場所 | ●気温-40℃以下50℃以上、湿度70%以上の場所 |
| ●水のかかる場所 | ●結露の起こりやすい場所 |
| ●強い衝撃のかかる場所 | ●直射日光のあたる場所 |
| ●振動の多い場所 | |

仕様(スペック)

項 目	仕 様
品 名	CAPASTAR
型 式	VCS-800W
入 力 電 圧	DC12V/24V
出 力 電 流	DC12V-500A, DC24V-800A
対 象 車 種	12V/24V車兼用
使用可能温度範囲	-40℃～65℃
充 電 デ バ イ ス	電気二重層キャパシタ

項 目	仕 様
型 式	VCS-800W
充 電 時 間 バ ッ テ リ ー	約150秒
充 電 サ イ ク ル	10,000回以上
寸法(幅×奥行×高さ)	295×225×85mm
本 体 質 量	約3.5kg

各部の名称



※ FAULT: バッテリー電圧が低く充電できない時や安全機能が作動中に赤く点灯します。
 BYPASS: バイパスモード時に緑色の点灯します。
 GLOW: グローモード時に赤色と緑色に点滅します。

付属品

- 取扱説明書.....×1
 - ハードケース.....×1
 - スパナ (10/12mm).....×1
- ※スパナはバイパスモード時のバッテリー端子の接続に使用します。

特徴

●安全性が高い

リチウムイオン電池と比べエネルギー密度が小さく、化学反応を伴わないため安全です。
短時間での大電流を充放電できて短絡しても壊れません。

また下記のような安全機能を備えています。

- 1) 過充電防止機能：満充電になると充電を停止します。
- 2) 逆接続防止機能：クランプを逆接続した場合、出力されません。
(安全機能が作動中はコンディションランプが赤く点灯します。)
- 3) 短絡防止機能：クランプが接触する等の短絡した場合、出力されません。
(安全機能が作動中はコンディションランプが赤く点灯します。)

※バイパスモード時は2)と3)の安全機能は作動しません。

●メンテナンスフリー

必要なときに2~3分間充電。電気二重層キャパシタは10,000回以上の充放電可能となり
リチウムイオン電池と比較して高寿命です。

※寿命はクランプやケーブル等の消耗部品は含みません。

●使用環境温度を選ばない

-40℃から65℃で使用できます。特に低温下でも安定した性能を発揮します。

(下記参照：VCS-800Wの場合)

種類	20℃	0℃	-10℃	-20℃	-30℃	-40℃
CAPASTAR	800A	800A	800A	800A	740A	650A
鉛電池	800A	480A	320A	260A	120A	80A
Liイオン電池	800A	500A	320A	210A	160A	100A

使用目安

●下記の目安は、クランキング可・エンジン始動不可状態の場合です。

型 式	VCS-800W
対 象 車 種	12V/24V車
24Vディーゼル車	17,000cc未満
12Vガソリン車	6,000cc未満
12Vディーゼル車	3,000cc未満
電 気 自 動 車	使用不可

※6V車には使用できません。

※LPG車、寒冷地用ツインバッテリー搭載車には使用できません。

※搭載されているバッテリーのサイズや建機・農業機械等によってエンジン始動できない場合があります。

※ハイブリット自動車ではエンジン始動に鉛バッテリーを使用している場合に始動可能です。

使用方法

⊘ 禁止事項

本製品の発熱、破裂、発火及び火災、故障の原因になります。

本製品を接続した状態で、5秒以上クランキングしないでください。

一度クランキングを失敗した場合、改めて再充電してから再始動してください。

※この再始動の動作は、連続してVCS-800Wでは3回までとなります。それ以上使用する場合は、20分間の間隔を開けてください。



注意

使用手順は、必ず守って下さい。爆発・火災につながります。

●本製品は次の4つのエンジンの始動方法があります。

1. STANDARD mode(スタンダードモード)

通常の使用方法です。弱ったバッテリーから本機に充電してエンジン始動します。

多くの車輛がこの方法でエンジン始動できます。

2. PRE-CHARGE mode(プリチャージモード)

救援車(別の車輛)から事前に本機に充電して、エンジンを始動させる使用方法です。

バッテリーの電圧が低く、充電できないほどに弱ったバッテリーではこの方法でエンジン始動します。

3. BYPASS mode(バイパスモード)

1.2の方法でエンジン始動できなかった場合や一部の車輛においてバッテリーの電圧が低いためコンピューターの制御が働いてエンジン始動できない場合の使用方法です。

※バイパスモードではコンピューターが初期化する等の不具合が発生する可能性があります。必ず作業前に、車輛の説明書またはディーラーに確認してから使用してください。

4. GLOW mode(グローモード)

低温下においてディーゼル車がGLOWマーク(🔥)を表示した場合に使用方法です。

- ・作業手順をご使用の都度、ご確認のうえ、作業を開始ください。
- ・エンジンを始動する前にエアコン、オーディオ、ヘッドライト等の電装品はOFFの状態で使用してください。エンジンが掛かりにくくなります。
- ・使用前に必ず車輛バッテリーの点検を必ず行ってください。著しく劣化した車輛バッテリーに使用した場合、爆発の恐れがあります。
- ・使用前に必ず車輛のギアをパーキング(マニュアル車はニュートラル)に入れ、サイドブレーキを引いた状態にしてください。
- ・バッテリーの電圧が15V以上の場合、24Vモードで作動します。それより小さいバッテリー電圧の場合、12Vモードで作動します。
- ・充電時は内部より「キーン」と作動音がありますが、異常ではありません。
- ・クランプの赤色は⊕極、黒色は⊖極に必ず接続してください。
- ・通電状態の赤色と黒色のクランプを絶対に接触(ショート)させないでください。火傷・火災等の重大な事故や損害の原因になります。
- ・感電防止のため絶縁用ゴム手袋等をの保護具を使用してください。

使用方法

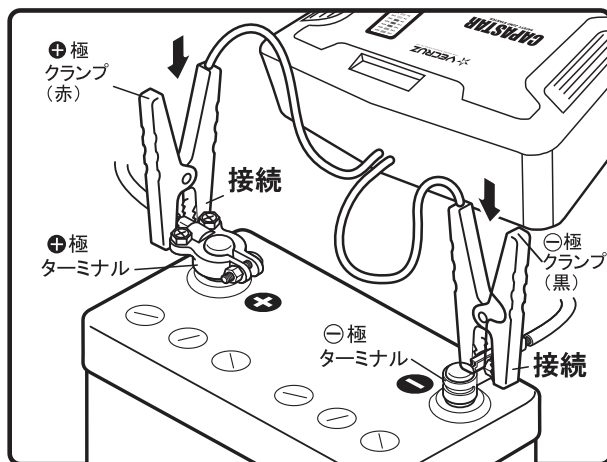
1.STANDARD mode(スタンダードモード)

- 1) 車輛のバッテリーの+端子にクランプの赤色を接続し、次に-端子に黒色のクランプを接続します。現在のバッテリーの電圧が電圧表示ランプとVoltageインジケータに表示されます。

※バッテリーの電圧が低い場合はコンディションランプ(Fault/BYPASS/GLOW)が赤く点灯します。この場合はプリチャージモードで使用してください。

※⊕極(赤端子)、⊖極(黒端子)を間違えない様に十分注意してください。バッテリー端子に腐食・汚れ等がある場合は綺麗に落してから作業してください。腐食・汚れ等があるとエンジンが始動しない場合があります。接触不良のままクランピングを続けると、発火、発煙の原因となります。

クランプを別のブースターケーブル等で延長することはできません。
クリップには通電方向があります。ケーブルの接続されている側にのみ通電となりますのでご注意ください。



- 2) ON/OFFスイッチを押します。

バッテリーの電圧が15V以上の場合、24Vモードで作動します。

それより小さいバッテリー電圧の場合、12Vモードで作動します。

- 3) 最上部のVoltageインジケータ(12V車では14V, 24Vでは28V)の点滅が点灯に変わり、コンディションランプが緑色に点灯したらエンジンを始動させます。

※一度、24Vで充電した後に12V車のエンジンを始動させるには、約1時間放電させてから12Vで充電してください。

放電はON/OFFスイッチをONの状態では置します(放電中はVoltageインジケータが点灯します)。

※充電途中でバッテリー残量が少なくなった場合、Voltageインジケータが最大になる前に点滅が点灯に変わり充電を終了します。

この場合、コンディションランプが赤く点灯しないことがあります。別のバッテリーから充電してください。

- 4) 始動後、黒色のクランプ→赤色のクランプの順番で本機をバッテリーから取り外して電源をOFFにします。

使用方法

2. PRE-CHARGE mode(プリチャージモード)

1) 救援車(別の車輛)から本機に充電します。

- ① 車輛のバッテリーの+端子にクランプの赤色を接続し、次に-端子に黒色のクランプを接続します。
現在のバッテリーの電圧が電圧表示ランプとVoltageインジケータに表示されます。
- ② ON/OFFスイッチを押します。Voltageインジケータが点滅して充電を開始します。
- ③ 最上部のVoltageインジケータ(12V車では14V, 24V車では28V)の点滅が点灯に変わり、コンディションランプが緑色に点灯したら充電完了です。
※12V車から24Vの充電は、12Vで充電を完了させた状態でON/OFFスイッチを長押しします。
12Vの電圧表示ランプが24Vに変わり充電を開始します。
Voltageインジケータの最上部(28V)の点滅が点灯に変わり、コンディションランプが赤色に点灯したら充電完了です。

※24V車から12Vの充電は、片側のバッテリーに接続することで12Vの充電ができます。
接続後、電圧表示ランプ12V(赤)が点灯していることを確認してから充電してください。

※一度、24Vで充電した後に12V車のエンジンを始動させるには、約1時間放電させてから12Vで充電してください。
24Vの充電が残っている状態で12V車で充電をしようとすると電圧表示ランプの12V(赤)と24V(緑)、コンディションランプ(赤)が点灯します。
放電はON/OFFスイッチをONの状態で放置します(放電中はVoltageインジケータが点灯します)。

※充電途中でバッテリー残量が少なくなった場合、Voltageインジケータが最大になる前に点滅が点灯に変わり充電を終了します。
この場合、コンディションランプが赤く点灯しないことがあります。別のバッテリーから充電してください。

2) 車輛の電圧と本機の電圧表示ランプの電圧が一致することを確認し、バッテリーの+端子にクランプの赤色を接続し、次に-端子に黒色のクランプを接続します。

※スタンダードモード 1)の破線内も確認してください。

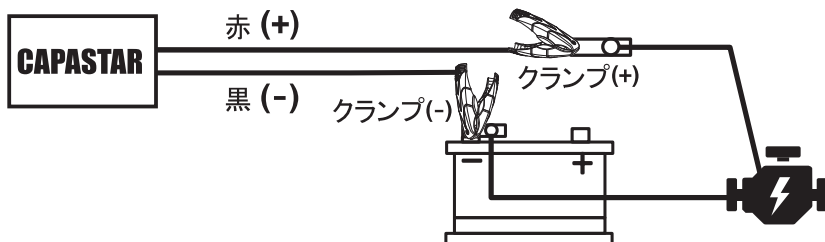
3) エンジンを始動させます。

※Voltageインジケータが表示されていない場合はON/OFFスイッチを押してからエンジンを始動させます。

4) 始動後 黒色のクランプ→赤色のクランプの順番で本機をバッテリーから取り外して電源をOFFにします。

3. BYPASS mode(バイパスモード)

- 1)スタンダードモードまたはプリチャージモードを参考に本機を充電して、図のように接続します。
※バッテリーターミナルの接続には付属のスパナを使用します。
- 2)車輛の電圧と本機の電圧表示ランプの電圧が一致することを確認し、ON/OFFスイッチを5秒間押ししてコンディションランプ(FAULT/BYPASS/GLOW)が緑色に点灯後、エンジンを始動します。
- 3)始動後、クランプ(+)をバッテリーターミナルに接続します。
- 4)黒色のクランプ→赤色のクランプの順番で本機をバッテリーから取り外して電源をOFFにします。



⚠ 注意

- ・バイパスモードではコンピュータが初期化する等の不具合が発生する可能性があります。必ず作業前に、車輛の説明書または自動車メーカーに確認してから使用してください。
- ・バイパスモードでは逆接続/短絡防止機能が作動しません。バッテリーの極性を間違えないようにしてください。
誤って接続した場合、車輛や本機が損傷する恐れがあります。
作業時には感電防止のため手袋等の保護具を使用してください。

4. GLOW mode(グローモード)

低温下ではディーゼル車はGLOWマーク()を表示することがあります。
この場合、本機を充電後、GLOWスイッチを押してコンディションランプ
(FAULT/BYPASS/GLOW)が赤色と緑色に点滅した状態でエンジンを始動します。
車輛の電圧と本機の電圧表示ランプの電圧が一致することを確認してください。
エンジン始動後、黒色のクランプ→赤色のクランプの順番で
本機をバッテリーから取り外して電源をOFFにします。
※グローモードはバッテリーに接続されていないと作動できません。
(バイパスモードと同時に使用できません)

別売部品

部 品 名	型 式	JANコード
スパナ10/12mm	VCS-1012	4991945031289
VCS-800W用ハードケース	VCS-800WCS	4991945031319
VCS-800用クランプ	VCS-CL2	4991945031333

※クランプ、ケーブルの交換は弊社アフターサービス課にて対応させていただきます。

困ったときに

故障かなと思ったら、是非一度ご確認ください

使用中に異常が生じた場合は、取扱説明書をよくお読みいただき下記ポイントをご確認のうえ、お問い合わせください。

症状	原因	処置
電源が入らない。	充電されていない。または放電してしまった。	充電は保持できません。必要な時に充電してすぐに使用してください。
充電ができない。	< バッテリーからの充電時 > 1) しっかりと接続されていない。	バッテリーの端子に腐食や汚れ等を綺麗に落としてから接続します。
	2) ON/OFF スイッチを押していない。	スイッチを押してください。充電を開始するとVoltageインジケータが点滅します。点滅しない場合はもう一度、押してください。
	24Vでの充電が残っている。	一度、放電させてから充電します。放電はON/OFFスイッチをONの状態で行います(放電中はVoltageインジケータが点灯します)。
エンジン始動できない。	エアコン、ヘッドライト等の負荷がかかっている。	エンジン始動時の負荷を抑えるため電装品はOFFにしてください。
	エンジン始動に必要な電流が本製品の仕様よりも大きい。	仕様範囲内であっても車輛の状態によって出力電流が足りず、エンジンがかからないことがあります。

Q&A

① **Q：弱ったバッテリーから充電するとバッテリーに損傷を与えますか？**

A：いいえ。充電には少量のエネルギーしか消費しません。

弱ったバッテリーでも通常10～30Ahの容量を持ち、損傷を与えることなく何度も再充電できます。但し、バッテリー電圧が低く劣化の激しいバッテリーではコンディションランプが赤く点灯し充電できません。

② **Q：完全に充電された状態で何回エンジンの始動ができますか？**

A：1回だけエンジンの始動ができるように設計されています。

③ **Q：どれくらいの期間充電を保持できますか？**

A：保持できません。必要な時に充電してすぐに使用してください。

④ **Q：本機の寿命はどの位ですか？**

A：10,000回以上の使用ができます。内部の電気二重層キャパシタは10年以上動作可能です。
※寿命はクランプやケーブル等の消耗部品は含みません。

⑤ **Q：定期的に充電する必要がありますか？**

A：ありません。使用時のみ充電してください。

また保管温度内において何年も保管することができます。

(保管温度：-40℃以下、50℃以上、湿度70%以下)

MEMO

[illegible]

MEMO

This image shows a full page of a worksheet designed for handwriting practice. It features 15 evenly spaced, horizontal dashed lines across the entire width of the page. The background is plain white, and there are no margins, text, or other markings present.

保証規定

1. 保証期間

製品の購入日より1年間となります。

本書及び購入証明書（販売店レシート）を持って保証の適用とさせていただきますので大切に保管頂きますようお願い致します。

2. 無償修理規定

取扱説明書に記載された使用方法や、注意事項に従った正常な使用の下で、保証期間中に故障が発生した場合に、無償修理対応を致します。本保証書は日本国内においてのみ有効となります。保証の対象は製品本体及び付属品までとなります。

保証期間内であっても以下の項目に該当する場合は保証対象外となります。

- ・本製品の取扱説明書に記載された使用方法及び注意事項に反する取り扱いにより生じた故障の場合。
- ・お買い上げ後の落下、水没、衝撃、悪条件での放置など不適当なお取り扱いによって生じた故障の場合。
- ・本製品の使用に適さない機器を接続したことによる故障、破損の場合。
- ・弊社以外で分解、改造、調整、部品交換がされた場合。
- ・火災、地震、水害、落雷、その他の天災や異常電圧による故障、破損の場合。
- ・本書及び購入証明書の提示がない場合。
- ・クランプ、ケーブル類の破損や劣化は保証の対象外です。

3. 無償修理お申し込み方法

保証期間内に無償修理を受けられる場合は、本書及び購入証明書を製品に添えて、購入頂いた販売店にご依頼下さい。

4. 免責事項

本製品に使用または使用不能から生じた直接的または間接的損害に対し弊社は一切の責任を負わないものとします。

※ご注意

万一、弊社の製造上の原因による故障が生じた場合、保証規定に基づき無償修理、交換を致します。それ以外の各種メモリー内容等に関する損害、または端末についての保証、車輛、損害金など一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承の上、ご使用下さい。

保証書

型式	VCS-800W	お買い上げ日		年	月
お客様記入欄	フリガナ				保証期間 1年間
	お名前				
	ご住所 〒 - 電話番号 ()				
販売店記入欄	販売店名・住所・電話番号・担当者名				

スター電器製造株式会社
本 社 〒251-0055 神奈川県藤沢市南藤沢 17-15 三井住友海上藤沢ビル 3F
TEL：0466-27-2666
アフターサービス課 〒315-0002 茨城県石岡市柏原 17-1(石岡事業所内)
TEL：0299-23-6221

STAR 電器製造株式会社
STAR ELECTRIC MANUFACTURING CO.,LTD.